

2019 年度 小委員会活動成果報告

(2020 年 1 月 31 日作成)

小委員会名	評価グリッド法とその周辺刊行小委員会	主 査 名：小島 隆矢 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (企画刊行運営委員会)	委員長名：持田 灯 主 査 名：岩田 利枝
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>「評価グリッド法」は、建築環境心理分野にて 1980 年代に提案されたニーズ把握手法であり、長く愛用されるとともに他分野にも注目されている。しかしながら「評価グリッド法」を書名に冠する書籍はまだなく、刊行が望まれてる状況であった。そこで「評価グリッド法」を中心とする書籍を刊行することを目的として、本小委員会を設置する。</p> <p>初年度：目次案作成、執筆担当決定。一次原稿案作成および出版社の決定。 2 年度：査読、入稿、校正。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：小島隆矢 (早稲田大学) 幹事：伊丹弘美 (早稲田大学) 委員：上野佳奈子 (明治大学)、大井尚行 (九州大学)、古賀誉章 (宇都宮大学)、 讃井純一郎 (関東学院大学)、白川真裕 (日本大学)、高橋正樹 (文化学園大学)、 辻村壮平 (茨城大学)、土田義郎 (金沢工業大学)、彭 博 (早稲田大学)、 榎 究 (実践女子大学)、丸山玄 (大成建設)、宗方淳 (千葉大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2019 年度予算	90,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 出版社の決定が遅れており、現在交渉中である。 2. 第 1 次原稿案の作成を進行中。 3. 刊行に至っていないため、委員会再設置を申請した。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 特になし